



経済とその循環

令和6年10月29日

黒田インターナショナルコンサルティング LLC

黒田 毅

経済はライフラインを与え、その循環が経済を行う。これは経済が倫理的規制を得ることを有するものである。

マネーゲームは、その利益を追求し、それらが新しい現実を創造する。これは自由経済システムの一面である。

これらはまた西洋における企業運営における倫理的要求と現実への考察を得る。

今日経済はその技術とシステムの進歩において、新たな企業の自己プレゼンスの形成を有するものである。これらは現実における要求がその価値を変化させることである。

金融はその資本力において、現実を形成し、それらは経済そのものを与えるのである。

これらは技術と資本力においてグローバル経済を統一し支配する真実である。これらグローバリズムの根底はそれら資本力における現実の所有と支配が存在するのである。

しかし経済は今日、その進歩において新しい未来の創造を有するのである。これらダイナミズムは、ビジネスにおける最な高揚を、その自由において有する。

これら社会と生活の経済の乖離が、新たな格差社会の形成を行うことは正しいと考える。

これらは新しい経済システム構築への正しい考察である。資本主義は、世界の所有において終焉を得るといふ皮肉を有するのである。

新社会主義という思想は、社会と生活に基盤する競争を排除した理想社会であり、その平等という原則における未来という可能性の共有である。

これらは西洋における競争原理と対比するものであり、東洋的な思想背景におけるアイデアなのである。



経済が人々の生活を与え、それら生活の向上が、社会進歩を生成する。この新しい枠組みとサイクルは、永続する正しい進化軸の形成である。

現状の競争と進歩という現実に対して、新しい視点からの経済の形成はこれにおいて実現できるのである。

これらはアメリカ社会の悪癖という、貧富の格差に対して、答えを得るものであり解決を与えることができるのである。

現実には競争と勝利という絶対性において今日存在するのである。それが自由主義という絶対正義なのである

生存要求というすべての歴史を支配する現実に対して、新社会主義は新しい豊かさにおける未来を提案できるのである。

これらは価値観の完全な転換である。生存と競争、勝利という絶対現実に対して、歴史的な転換を提案するものである。

これにおいて対比されるのは共産主義であるはずである。これら強権性と権力主義における共産主義に対して、新社会主義は生活と社会という現実の基盤として理想を提案できるのである。

これらは経済の生産性の向上や技術進歩において生存を保障し、人々は生存における要求を自己とするのではなく、人生において自己の目的の希求を与えられることができるのである。

またこれらが競争における落伍を得ない、生活と社会に基盤した現実であることから、道徳的な退廃や社会問題、社会的弱者の平等な社会への参加など、今日世界が有するすべての問題へ解決を提案できるのである。

これら新しい思想的背景は、すべての現実へその転換を得るものである。今日競争と栄光という頂点は存在する。しかし他方においては苦しみと悲しみが存在するのである。

これら未来という選択への提案は、新しい世界の創造への提案であり、それらが新しい世界のシステムとともに実現することは可能であると考えられる。